

三刀屋高校令和 7 年度「総合的な探究の時間」の質向上を図るための実践研究

事業委託仕様書

1. 業務目的

三刀屋高校では、可能性に挑み、協働をととして道を切り拓いていくとともにふるさとを愛し、高い志をもって社会に貢献する人材の育成を目指し、「産業社会と人間」及び「総合的な探究の時間」の学習を通じて、生徒が地域の企業・団体や行政等と協働し、地域課題に挑戦する探究学習の実践を行っている。しかしその中で、生徒が地域課題を多角的・多面的な視点でとらえることができず、探究学習が深まらないという点に課題意識を持っている。

本業務は、現在の課題となっている「多角的・多面的な視点」を生徒に養わせるため、専門的知見を有する大学・専門学校等の研究者に学術的立場から助言をいただき、さらには生徒に伴走してもらうことを企図し、生徒と地域人材（以下、地域アドバイザーという）、そして学術的知見を持つ専門職人材（以下、専門アドバイザーという）をつなぐことを目的とする。

2. 業務内容

（1）「ローカルテーマ探究」（2 年次生対象）における地域アドバイザーの確保

生徒（153 名）が複数班（13 班の予定）に分かれ、取り組む探究テーマに応じて、地域の実情を知る視点から助言を行うとともに生徒の探究活動に参画する地域アドバイザーを 1 班につき 1 名選出し、助言・伴走を依頼する。

（2）「ローカルテーマ探究」（2 年次生対象）における専門アドバイザーの確保

生徒（153 名）が複数班（13 班の予定）に分かれ、取り組む探究テーマに応じて、学術的視点から助言を行うとともに生徒の視野の広まりに寄与する専門アドバイザーを 1 班につき 1 名選出し、助言・伴走を依頼する。

（3）「ローカルテーマ探究」（2 年次生対象）における地域アドバイザーと専門アドバイザーの連携コーディネート

令和 7 年 10 月からスタートする「ローカルテーマ探究」において、生徒、地域アドバイザー材及び専門アドバイザーをつなぐ。このことにより、地域アドバイザーは地域課題に対する学術的アプローチについて理解を深め、専門アドバイザーは地域の現状について理解を深め、そして生徒は各アドバイザーからの助言により視野を広げて学びを深めることを目指す。

(4)「ローカルテーマ探究」(2年次生対象)における地域アドバイザーと専門アドバイザーの派遣に係る諸手続き

ローカルテーマ探究の実施に当たり、地域アドバイザー及び専門アドバイザーの派遣に関する日程調整、連絡、及び旅費・謝金等の精算・支払いなどを行う。

(5)「ローカルテーマ探究」(2年次生対象)に係る校内会議への参加

業務実施にあたり、毎週火曜2限(9:50~10:35)に開催する2年CFT会(授業担当者及びCFT部員等で構成)に参加し、業務の進捗状況の確認を行う。

3. 業務期間

契約締結の日 ~ 令和8(2026)年2月28日(土)

4. 業務スケジュール

業務項目	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
(1)「ローカルテーマ探究」 (2年次生対象)における地域アドバイザーの確保								
(2)「ローカルテーマ探究」 (2年次生対象)における専門アドバイザーの確保								
(3)「ローカルテーマ探究」 (2年次生対象)における地域アドバイザーと専門アドバイザーの連携コーディネート								
(4)「ローカルテーマ探究」 (2年次生対象)に係る校内会議への参加								

5. 成果物

受託者は、委託業務完了後5日以内に委託業務完了報告書を作成し、紙媒体及び電子媒体で提出すること。

なお、報告書には以下を含むこと。

- ・受託者が実施した活動内容のとりまとめ
- ・その他、本業務を通じて作成した成果物